

みき歴史資料館

三木市の歴史及び文化遺産に関する資料を収集し、保管及び展示することにより、市の文化及び教育の振興に寄与するとともに、歴史資料等を媒体とした人々の交流の促進により、市の活性化を図るため、平成28年5月5日に「みき歴史資料館」として開館した。

1 展示事業

(1) 常設展示

三木の歴史を6つの時代に分けて、発掘調査によって出土した遺物、古文書などの歴史資料を約300点展示している。また、本年度「古墳時代の三木」コーナーの展示の一部を、盾形埴輪に代えて須恵器坏蓋、須恵器坏身、須恵器壺、須恵器筒形器台に入れ替えた。

(2) 企画展示

ア 「神戸電鉄粟生線開通70周年－三木駅新駅舎完成記念－」

会 期 令和4年4月9日～6月26日

内 容 開通70周年を迎えた神戸電鉄粟生線の歩みを、近年の粟生線活性化の取組や3月に完成した三木駅新駅舎の様子とあわせて紹介。入館者数 4,698人

イ 「三木飛行場の記憶」

会 期 令和4年7月16日～9月25日

内 容 太平洋戦争末期に建設された三木飛行場の当時の写真や資料を通して、飛行場や兵隊、近隣住民との交流の様子などを紹介。入館者数 2,831人

ウ 「地域の史料たち6－吉川の歴史－」

会 期 令和4年10月22日～12月18日

内 容 市史編さん室との共催展として、新三木市史地域編『吉川の歴史』の刊行に至るまでの取組や調査・研究のさまざまな成果について紹介。入館者数 1,927人

エ 「三木市内 小・中・特別支援学校の校舎の記憶」

会 期 令和5年1月21日～3月26日

内 容 明治時代以降に開校された市内の小・中・特別支援学校の変遷を、統廃合で廃校になった学校も含めて、校舎を中心に関係資料や写真を通して紹介。入館者数 2,663人

(3) 協賛展示

「時の記念日展」

会 期 令和4年6月10日～7月9日

内 容 観光振興課主催「みつきい子午線フェスタ2022」の協賛事業として、三木市内に点在する子午線モニュメントをパネルで紹介。入館者数 1,185人

2 関連事業

(1) 企画展特別講演会

ア 「神戸電鉄の歴史」

日 時 令和4年4月24日 午後1時30分～午後3時

講 師 中西 信（当館学芸員）

内 容 開通70周年を迎えた神戸電鉄粟生線の歩みを資料や写真等から振り返り、鉄道敷設の経緯や沿線地域発展への役割等を紹介。参加者数 42人

イ 「神戸電鉄の魅力－粟生線を中心として－」

日 時 令和4年5月15日 午後1時30分～午後3時

講 師 米倉 裕一郎（デ101まもり隊事務局代表）

内 容 「粟生線サポーターズくらぶ」や「デ101まもり隊」等の活動にかかる豊富な経験を踏まえて、神戸電鉄の魅力や沿線の見どころを紹介。参加者数 40人

ウ 「三木飛行場をさぐる」

日 時 令和4年8月6日 午後1時30分～午後3時
 講 師 宮田 逸民（三木飛行場を記憶する会代表）
 内 容 30年にわたる研究をもとに、三木飛行場の沿革やゆかりの飛行隊、飛行兵、
 近隣住民との交流の様子などについて講演。参加者数 38人

エ 「地域の歴史を楽しむー新三木市史地域編『吉川の歴史』の刊行」

日 時 令和4年11月26日 午前10時～正午
 講 師 藤田 均（三木市史編さん委員会吉川部会長）
 内 容 長年の研究や市史編さん活動を通して収集した資料や写真を紹介しながら、
 古代から近現代にいたる吉川町の歴史について講演。参加者数 28人

(2) 特別講演会

「歴史を活かした三木の街づくり」

日 時 令和4年9月25日 午後1時30分～午後3時
 講 師 田辺 真人（園田学園女子大学名誉教授）
 内 容 兵庫県の歴史に精通し、ラジオのパーソナリティーとしても活躍されている田辺
 氏が『播磨国風土記』のオケ・ヲケ伝説など、三木にまつわる歴史を紹介。参加
 者数 72人

(3) 金物資料館特別企画展連動講座

「先人の努力と技を後世に」

日 時 令和4年11月19日 午後1時～午後2時
 講 師 杉田 智彦（三木工業協同組合鋳部会）
 内 容 鋳の製造職人として活躍されている三木市在住の杉田氏が、鋳の歴史や種類、製
 造の工程などを、鋳の実物や塗壁の見本などを使いながら解りやすく解説。参加
 者数 13人

(4) イベント

実施日	事業名	内容
4月9日、10日、23日、24日、5月3日～5日	企画展関連イベント 「楽しい鉄道模型走行会」	神戸電鉄職員の協力で、7回にわたって館内に設置した鉄道模型を走行。見学者数 744人
5月22日	歴史ウォーク① 「近世絵図で歩く三木城跡コース」	当館学芸員の案内で、三木城の本丸跡や鷹尾山城跡などを巡回。参加者数 11人
6月12日	企画展特別イベント 「鉄道写真を撮ってみよう！」	デ101まもり隊スタッフの協力で、鉄道風景写真の撮影ノウハウを伝授。参加者数 12人
7月24日、9月3日	企画展「三木飛行場の記憶」 展示解説会	宮田逸民氏が企画展の展示資料を2回にわたって解説。参加者数 36人
10月30日	歴史ウォーク② 「ホースランドパーク周辺付城跡コース」	当館学芸員の案内で、明石道峯構付城跡や高木大塚城跡などを巡回。参加者数 17人
11月27日	歴史ウォーク③ 「吉川町有安・鍛冶屋の文化財コース」	中久保辰夫氏の案内で、有安2号墳や有安城跡、鍛冶屋の板碑などを巡回。参加者数 18人
12月18日	歴史ウォーク④ 「愛宕山古墳・正法寺古墳コース」	当館学芸員の案内で、愛宕山古墳と正法寺古墳公園を巡回。参加者数 6人
12月24日	三木城二の丸跡発掘調査現地説明会	当館学芸員が三木城二の丸跡の発掘調査の成果を現地で説明。参加者数 120人

令和5年1月29日	歴史ウォーク⑤ 「秀吉本陣跡コース」	当館学芸員の案内で、秀吉本陣跡や竹中半兵衛陣所跡などを巡回。参加者数 15人
2月5日、3月12日	企画展「三木市内 小・中・特別支援学校の校舎の記憶」 展示解説会	当館学芸員が企画展の展示資料を2回にわたって解説。参加者数 12人
2月26日 ～3月10日	お雛さま展スタンプラリー	当館をはじめ6施設が連携してお雛さまの展示とスタンプラリーを実施。参加者数 321人

(5) 協賛事業

ア 「歴史を巡る播磨路の旅・御城印」の販売

期 間 令和4年4月28日から

内 容 東・北播磨4市の観光協会の連携による、城跡を活用した観光客誘客促進事業の協賛として、「秀吉本陣」の御城印を制作・販売。販売数1,003枚（令和5年3月末現在）

イ 「御城印デジタルスタンプラリー」の開催

期 間 令和4年11月1日～12月23日

内 容 東・北播磨4市の観光協会の連携による、城跡や観光スポットを巡るデジタルスタンプラリーの協賛として、本館をはじめ4カ所の付城跡にスポットを設置。参加者数 375人

3 施設管理

実施日	内容
令和4年6月19日	屋外灯転倒防止応急措置
令和4年6月27日	2階避難口誘導灯機器交換作業
令和4年12月5日	常設展示室「近世の三木」コーナー照明器具LED化工事
令和5年1月7日	埋設污水管詰まり抜き作業
令和5年2月13日	常設展示室「近現代の三木」コーナー照明器具LED化工事
令和5年2月13日	玄関外側自動ドア修理工事

4 入館者数統計

月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月
来館者数（人）	1,588	2,048	1,318	991	1,201	1,105	1,086
開館日数（日）	26	25	26	27	26	26	26
月	11月	12月	1月	2月	3月	合 計	
来館者数（人）	1,124	754	774	1,009	1,407	14,405	
開館日数（日）	24	23	23	23	26	301	

5 みき歴史資料館協議会

三木市立歴史資料館条例により、歴史資料館の運営に関し館長の諮問に応ずるとともに、館長に対して意見を述べるための協議会を設置している。

開催日	内容	開催場所
令和4年10月12日	第1回 1 報告事項 (1) 令和4年度上半期実施事業報告・利用者実績 (2) 令和4年度下半期実施事業計画 2 協議事項 (1) 令和5年度事業計画予定（案）について (2) その他	みき歴史資料館 3階講座室
令和5年3月15日	第2回 1 報告事項 (1) 令和4年度下半期実施事業報告・利用者実績 2 協議事項 (1) 令和5年度事業計画予定（案）について (2) その他	みき歴史資料館 3階講座室